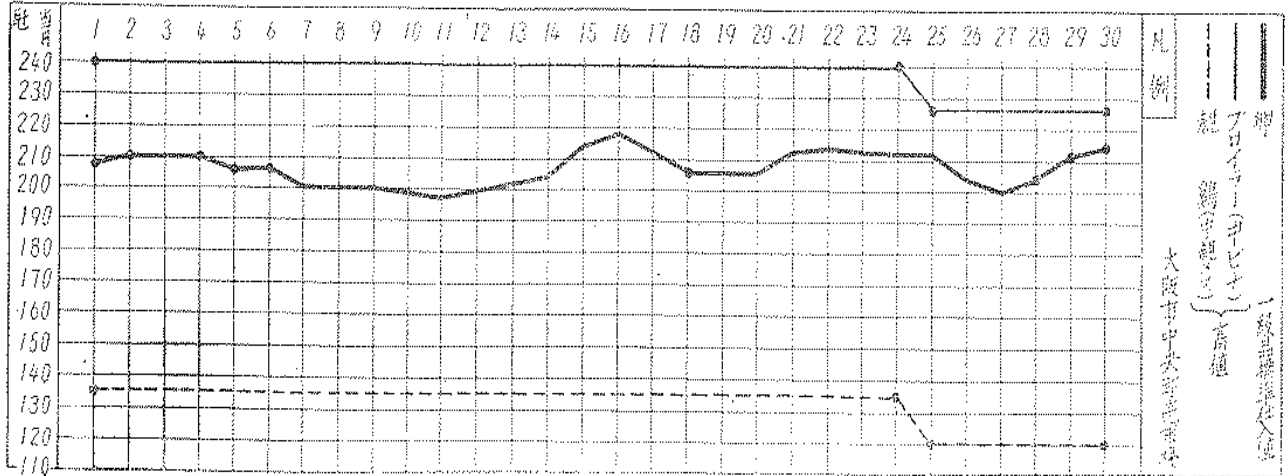


食卵食鶏市況月報

(36年8月)

岡山県大阪経済事務所

価格推移



入荷状況

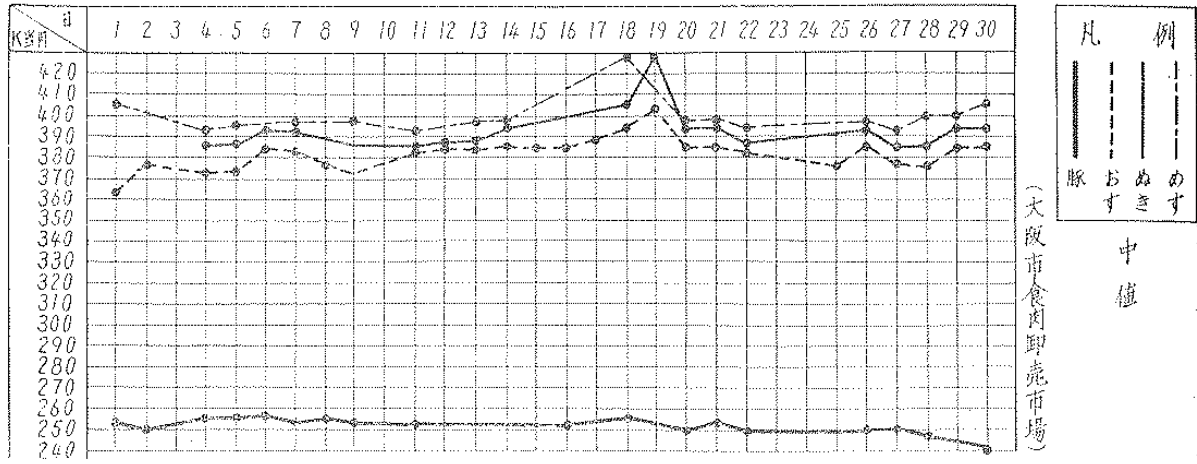
平均価格 (K当)	36年9月		35年9月		阪神地区入荷推定数量	卵			共同出荷実績	卵		
	卵	円	円	卵		kg	羽	羽		kg	羽	羽
	卵	297	193		岡山	997,042	16,144	25,200	経済連	453,521	—	289
	ブロイラー	227	254		香川	570,544	18,291	25,607	西大寺	9,070	—	—
	親鶏	120	180		大阪	286,260	37,660	60,226	美作	36,281	—	—
					その他	3,208,798	55,951	171,666	養鶏加工連	—	11,532	—
					計	4,972,644	128,046	82,699	計	498,872	11,532	289

鶏卵は香港向輸出（極小卵）の活発、東京相場の高値、第2室戸台風等の関係が影響して例年になく高値を示した。気候的には暑さが長引き一般消費の伸びは思う程伸びてはいないが極小卵の輸出が好調なため予想外の高値をもたらした。即ち9月の月初め1級品208円、2級品204円で入荷量は70tとやや少なかったが、その後、1時的な安値はあったが、月終りには入荷量が増加したにもかかわらず1級品で216円2級品で213円、と月初めに比較して8円がらみ値上りを見せ、今後も当分は行楽シーズンを迎え一段と高値を迎えることが出来るものと予想される。

肉 畜 市 況 月 報

(36年 9月)

岡山県大阪経済事務所



団体名	畜種	頭数	平均単価	枝肉量 (kg)	売上金額				摘要	
					枝肉	原皮	内ぞう	計		
共	県畜連	牛	15	426 ~408	3,340.0	1,415,290	75,000	52,650	1,542,940	枝肉出荷
同	中島	〃	8.5	493 ~416	2,100.1	922,710	—	—	922,710	
出	美作畜連	〃	8	—	1,719.3	735,780	40,000	27,504	803,284	
荷	小島	〃	5	—	1,354.7	570,310	25,000	21,651	616,961	
実	小村	〃	7	—	1,618.6	658,190	35,000	22,604	715,794	
績	大倉	〃	3	—	592.7	244,090	15,000	9,486	268,571	
	小島	馬	4	—	1,045.6	256,600	16,800	13,906	287,306	
	豊部農協	豚	19	—	897.9	218,860	—	8,530	227,390	
	岡山畜産	〃	94	—	6,166.0	1,495,340	—	57,980	1,553,320	
	津川農協	〃	66	—	4,141.2	1,009,100	—	39,300	1,048,400	
	高田畜産	〃	29	—	1,680.0	414,960	—	15,950	430,910	
	高陽農協	〃	16	—	933.1	215,260	—	8,860	224,120	
	中井農協	〃	34	—	2,455.1	565,350	—	23,320	588,670	
	経済連	〃	19	—	1,049.8	258,940	—	9,970	268,910	
	小林	〃	332	—	—	4,640,887	—	180,191	4,821,078	
	美作畜連	〃	51	—	3,233.5	726,910	—	—	726,910	
		〃	389	—	22,543.8	5,478,920	—	—	5,478,920	

平均価格(円)	36年9月		35年9月		と 殺頭数 (大阪市と場)	畜種	頭数	めす	おす	ぬき
	めす	398円	353円	牛		5,051	2,093	1,260	1,698	
ぬき	392	341	仔牛	454	50	404	—			
おす	382	323	仔馬	75	39	36	—			
豚	251	376	馬	91	36	4	51			
			豚	17,809	5,155	56	6,598			
			めん羊	8	7	1	—			

牛の枝肉は8月終りに強気配を示しK当り30円~10円程度の高値を来したが、9月に入って1部ではすでに下げ、月初め、めすの高値432円、中値405円、ぬきで高値405円、おす高値397円、中値362円安値306円、で初まり、入荷量は93頭と少なかった。その後逐次中旬頃まで少ない日が、140頭、多い日は269頭と多くなり、値頃も1時より10円~20円程度下げた。中旬以降は気候的にも消費の伸びる時期に接近して、結肉、加工部門共に手堅い様想を示したが、入荷量の増加と共に漸次下押し、月初め或は中旬より一段と安値をつけて終った。又豚の枝肉は8月の初より月末、9月に入ってはなお下押しジリ貧状態となり、9月初め高値266円、中値253円安値226円で、入荷量は591頭で初まり月末には入荷量はあまり変わらないが13円がた安値となり9月を終り牛豚共にさえない月であった。